

2025 新春 Special Live 鬼怒無月 2days

“ARCANA”

山下 Topo 洋平 quena
鬼怒無月 guitar
上野山英里 piano

2025 01月03日 (祝金)

開場 16:30

開演 17:00

(2ステージ入替無) (1drink=600~)

MC=4500+2drinks order

CAFE **BEULMANS**

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



鬼怒無月

'64年神奈川県出身。高校時代より音楽活動を開始。'90年に自己のグループボンデーフルーツを結成、'94年にバイオリン奏者勝井祐二と共に発足したレーベル「まぼろしの世界」より現在までに最新作の「Bondagefruit6」('05年2月発売)を含む6枚のアルバムを発表。ボンデーフルーツは'98年「Scandinavian Progressive Rock Festival」、'99年にはサンフランシスコの「Prog Fest '99」に招かれるなど海外での評価も高い。ボンデーフルーツと平行してEWEより2枚のアルバムをリリースしているチェンバーロックバンド「Warehouse」ギターインストルメンタルの極を追求する「Coil」勝井祐二とのデュオ「Pere-Furu」壺井彰久 (vn) との「ERA」吉田達也 (ds) の「是巨人」カルメンマキ (vo) の「サラマンドラ」更に灰野敬二 (vo, g etc.)、常味裕司 (oud) とのコラボレーション、ギターソロ日々自己のギタースタイルを進化させ続ける異才ギタリスト。

山下 Topo 洋平

ケーナ奏者。さらにサンボニーヤ、ギター、ヴォイスを自在に操り作曲作品も多数。19歳でデビュー。南米に渡り、現地でライブやレコーディングに参加。日本においても様々な音楽家と共演、アルバム『Tierra』でビクターよりメジャーデビュー。これまでに12枚のアルバム、2枚のDVDをリリース。その他、ドラマ・アニメ・ゲーム劇伴やアーティストサポートなど参加作品多数。「単なる民族音楽という枠を超えた普遍的な魅力に満ちている」(CDジャーナル・レビューより抜粋)、「南米の素朴な管ケーナを様々な管の美質をミックスした普遍的な楽器に変貌させる奏者」(管楽器専門誌「Pipers」より抜粋)と評されている。海外での評価も高く、2015年には自身のバンド「Tierra Cuatro」が南米ツアーに招聘され、現地の聴衆に熱狂的な称賛を受けた。2020年にはアメリカ・ニューヨークツアーを敢行。民族性、現代性、大衆性を兼ね備えた新しいケーナ音楽を生み出し続けている。洗足学園音楽大学ワールドミュージックコース講師。

上野山英里

上野山英里
ピアニスト・作曲家。インターナショナルエレクトーンコンクール・ポピュラー部門第1位受賞。相愛大学音楽学部卒業。フィギュアスケーター/フィリップ・キャンデロロ氏のアイスショーでの演奏、NHKテレビ・ラジオの音楽制作等、幅広いフィールドで活動。これまで全曲オリジナルによる2枚のリーダーアルバムをリリース。他、様々なバンドでライブやアルバム制作に参加、国内外で多彩な演奏活動を行う。ツアー・ライブサポート歴は、城南海、手寫葵など。洗足大学音楽学部講師も務める。